

カネテック株式会社

平成25年度

■事業計画名

受注拡大を目的とした、高効率切削加工技術と最新機械及び治具研究の融合

■概要

市場から求められる要望に応えるため、加工作業でもっとも手を取られる穴加工に焦点を絞り、機械や工具の特性を最大限に活かせる高精度加工手順を確立し、最新の複合加工機と組み合わせて高精度でありながら生産性の高い短納期生産体制を実現、事業拡大を目指す。

■分類

- ＜対象類型＞ ものづくり技術
精密加工
＜事業類型＞ 一般型
試作開発＋設備投資

■成果

- 1) 小型マグネットチャックのドリル穴開け加工時間短縮を実現。
- 2) サブテーブル治具研究製作により、クランプ不足の解消が図れ工具寿命が安定しコストダウンを実現。
- 3) ドリル加工プログラムの研究により、切粉の排出が良くなり、工具の破損が少ない設定を見つけ出した。

以上の成果により、リードタイム短縮、工具の長寿命化が図れ、コストダウンが実現された。

平成26年度

■事業計画名

高速切削技術と最新機械の融合により生産量増加で受注拡大を目指す

■概要

納期と価格で競合に敗退するマグネットチャック。旧式機械で生産リードタイムが縮まらない。

前年補助金事業の穴加工技術と併せ、最新機械と切削技術を融合し溝加工の効率化を図り、月産台数増で売上増と利益率増を目指す。

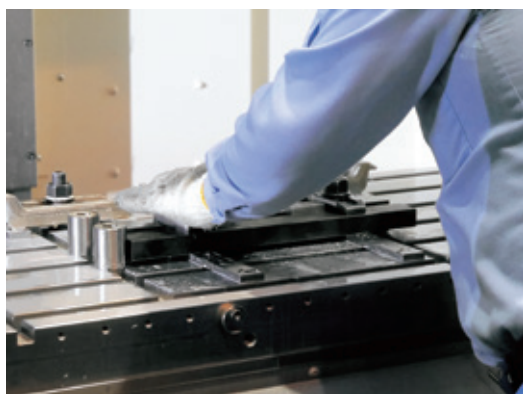
■分類

- ＜対象類型＞ ものづくり技術
精密加工
＜事業類型＞ 設備投資のみ

■成果

前年度補助事業の穴加工技術と併せ、最新機械と切削技術を融合し、溝加工技術の効率化を図り、月産台数増で売上増と利益率増を目指した。

具体的には、①高速回転域加工機械の導入、②高速加工工具の研究・導入、③対応プログラムの開発・実施、④固定方法・段取りの研究・実施、⑤スルークーラントシステムの採用、⑥高性能切削液の採用を結び付けることにより、生産性向上とコストダウンの実現を図ることができた。



好機逸すべからず

「ものづくり補助金」採択企業を訪ねて

カネテック株式会社（上田市）

高度なマグネット技術を誇る総合メーカーとして
業界をけん引し、産業界に確固たる存在感を示す。

マグネットで確固たる存在感を示す

カネテックは、国内には数社というマグネット応用機器の総合メーカー。工作機械のベッドに取り付けて加工物を保持する「マグネットチャック」など工作機械周辺で使われるマグネット



自社内の工作機械周辺でも活躍（吊上マグネット）

工具・装置を主力に、鋼材や重量物の吊上マグネット、ゴミの中から鉄やアルミを回収・選別する装置、食品・薬品等に混じる異物（主に磁性体）を除去する装置など、多種多様なマグネット応用機器を開発・製造しています。

同社は戦後、積算電力計を製造していた鐘淵通信工業（鐘通）の従業員が1949（昭和24）年に設立した企業組合が母体。やがて鐘通より機械設備を譲り受け自ら生産活動を始めた、いわゆるEBO（従業員による企業経営）の先駆けでした。その後、アメリカの磁石応用製品の紹介を受け、電気・通信機器からマグネット応用機器製造へとシフトしました。

「この分野の先進地であるヨーロッパ製品を参考に一から設計・製造に取り組み、製品範囲を広げてきました。以来、マグネット製品ひと筋です」と横山晃次社長。

工作機械メーカー各社のスペックに合わせて製品を標準化。その上でサイズや構造など顧客の要望に合わせて再設計し設置まで行う、きめ細かな対応が同社の特徴です。特許技術も多く、主力のマグネットチャックで国内60～70%、マテハン、環境、食品分野でも高いシェアを誇り、産業界で確固たる存在感を示しています。

新たな可能性をめざして

一方、海外競合メーカー等との価格競争や、国内小規模メーカーの短納期対応にいかにか打ち勝っていくかが同社の課題。

そのために取り組んだのが、主力製品であるマ



穴空け加工を行う最新鋭機械

グネットチャックの生産リードタイム短縮・短納期対応とコスト削減。それを可能にするのが、最も重要な工程である穴空け作業にかかる時間短縮と加工コストの削減です。



スピーディーな穴空け加工を実現

同社はものづくり補助金を活用し、高速で取り付け穴加工ができる最新鋭設備を導入。若手技術者中心のプロジェクトとして進め、工具の高寿命化と加工時間の60%削減を実現するとともに、技術者のスキルアップという大きな成果も得られました。

「総合メーカーである当社は多品種少量生産であり、価格面で厳しい競争にさらされています。今回のコストダウン対策によって、今まで失ってきた受注の回復と売上げ拡大を図りたい」と横山社長は期待しています。

2015年、すぐれた技術力で長年にわたりマグネット応用機器業界をけん引していることが評価され、同社は経産省「がんばる中小企業・小規模事業者300社」に選定。さらに、従来難しかった永電磁チャックの磁力調整を実現した革新的製品が長野県の「NAGANOものづくりエクセレンス2015」に認定されました。

「今後、マグネット汎用治具でマシニング業界に進出しよう」と検討を進めている」と横山社長。マシニングセンターでは治具で固定して加工するのが一般的。高度なマグネット技術を応用した製品の開発で新たな可能性を拓こうと戦略を練っています。



丸型永電磁チャック（NAGANOものづくりエクセレンス2015認定）

カネテック株式会社

代表者 代表取締役社長 横山晃次
設立 1949（昭和24）年10月
資本金 5億8,500万円 従業員数 170名
本社 上田市上田原1111



TEL.0268-24-1111 FAX.0268-24-1117

事業内容 マグネット応用機器の製造・販売